

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 可児高等学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和5年6月13日（火） 14:00～16:00
- 3 開催場所 可児高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	金子 嘉明	(可児高校PTA会長)
副会長	今井 竜生	(可児市立蘇南中学校長) (欠席)
委員	松井 慶子	(元可児高校PTA役員)
	市原 崇光	(可児市商工会議所副会頭)
	安藤 麻記子	(可児市役所産業振興課主任)
	菰田 さよ	(可児市国際交流協会)
	杉浦 浩子	(岐阜医療科学大学看護学部学科長)
	吉田 憲博	(坂戸地区自治会長) (欠席)
	吉田 孝尚	(坂戸地区副自治会長)
職員	川地 晃正	校長
	二村 文敏	教頭
	虫賀 則行	事務長
	内藤 崇	教務主任
	川島 隆史	生徒指導主事
	山下由香理	進路指導主事
	加藤 紫帆	(記録係)
	亀村 真由	(記録係)

### 5 会議の概要（協議事項）

(1) 学校運営協議会委員挨拶、職員自己紹介

(2) 令和5年度学校教育方針と指導の重点等について（校長より説明）

今年度、学校の教育の重点の1つを「主体的に学び、将来のウェル・ビーイングと希望する進路がつながる高校」と修正した。自走、探究学習を軸に、「教師が教える」から「生徒が主体的に学ぶ」への転換を図りたい。

(3) 協議

① 授業について（授業参観の感想等）

意見1：最初から先生がすべて説明するのではなく、先生の問いかけに生徒が考えて答えるという姿が良かった。

意見2：クラス40人はい多いように感じた。人数が多いのは授業を進める上での課題にならないか。

⇒教科によって少人数、分割クラスでの授業を実施している。

意見3：生徒の雰囲気明るい。また、タブレット等のICTを活用し、生徒同士が交流しながら授業を受けており、楽しそうであった。教員の努力も感じられた。

- 意見4：笑い声が聞こえる授業が多かった。先生の話し方が生徒にとって親しみやすく、生徒も意見を言いやすいと感じた。授業が、先生主体ではないことがよくわかった。
- 意見5：どのクラスも真剣に取り組んでいる。やらされているというより、やるぞと思ってやっている雰囲気が良かった。授業中に生徒がペアなどで、主体的に考える場面があり、みんなで学びを共有し、深めるという癖がついてきているようで良いと思う。
- 意見6：可児高校は、一昔前は勉強だけさせられているというイメージがあり、外から見て楽しく勉強しているという感じではなかった。現在は、土曜講座など教科外のことも学んでいるのが魅力である。このような様子をどんどん外にアピールしていくべきである。

## ② 可児高校が目指す学校改革について

- 意見1：校長の話に探究を軸にとあったが、昨年度の探究の発表では、地域社会と密着し、地元根ざした生徒の学びが素晴らしかった。
- 意見2：探究の記事は市役所でも話題になった。小学生の子どもをもつ親も関心を示しており、早い時期から情報収集されている方が多い。定員割れの印象があったけど、自分たちの子どもが入学する頃が変わっているなら楽しみだという意見があった。
- 意見3：探究学習の取組は素晴らしいが、生徒個々を見た時に活動に乗りきれない生徒はいないのか。  
⇒スライド作成したり、人前で話したりするなど、グループの中で役割を決めているが、教員も乗りきれない生徒が「学びなし」とならないように目を配っていかなければならない。
- 意見4：もともとの可児高校のイメージが好きだった人もいる。単に探究活動だけを強調するのではなく、探究活動によって、自ら課題を発見し、仲間と力を合わせてそれを解決するという学びが教科の学習でも生かされるということを伝えていくべきである。そのためには、広報の仕方に工夫が必要である。  
⇒探究活動ばかりで勉強がおろそかになっているということはない。実際に社会に出た後も生かしていける力を付けることが目的である。広報やアンケート等でも評価を分析しながら、より良い教育活動を継続していく。

## 6 会議のまとめ

今年度の第1回学校運営協議会では、学校長が今後の学校改革の方向性を説明し、その方針についての活発な協議を行った。協議では、委員より学校運営基本方針について、様々な意見や提案、また授業参観から生徒の様子や教員の授業についての肯定的な感想や意見が出され、承認を得た。

今回承認を得た学校運営基本方針を軸として、保護者や外部の方々には丁寧な説明を心掛けながら、学校改革を推進するとともに学校評価等を通じて、改善すべき点を明らかにしていく。